

第26回 日本小児・思春期糖尿病学会 年次学術集会

自立への扉を拓くために

公開シンポジウム

日時 2021年 6月 20日(日) 14:00~16:10

開場 13:45

会場 アクロス福岡 4階「国際会議場」

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1

本会WEBサイトよりオンライン視聴も可能です

聴講無料

(現地会場又はWEB視聴)

事前申し込みが必要です。
詳細は学会ホームページ
をご覧ください。



お申込締切

[現 地] 5月31日(月)

[WEB] 6月11日(金)

第1部

特別講演 | 司会: 南 昌江 (医療法人南昌江内科クリニック 院長)

小川 弓子 (福岡市立心身障がい福祉センター センター長)

「療育の窓辺から見る自立へのあゆみ

～コロナ禍の中、変わらないもの～」 (40分 14:00~14:40)



第2部

(各講演15分+パネルディスカッション20分 14:50~16:10)

シンポジウム | 司会: 菊池 信行 (横浜労災病院 小児科部長)

小川 洋平 (新潟大学医歯学総合病院 小児科)

講演者:

大村 利恵 (元エアロビック競技日本代表 大村詠一氏の母/
エアロビックダンスクラブ Team OHMURA 代表)

岡田 果純 (医療機器メーカー所属)

錦戸 慎平 (長崎大学病院 内分泌・代謝内科)

太田 晃司 (ボクシングモバイル専属 リングサイドカメラマン)

患者家族として
週末登山家として
医療者として
患者として
の自立とは

主催事務局

一般社団法人南糖尿病臨床研究センター
〒815-0071 福岡市南区平和1-4-6

運営事務局

株式会社コングレ九州支社
〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17-11F
TEL: 092-716-7116 (平日9:30~17:30) FAX: 092-716-7143
E-mail: jspad26@congre.co.jp

共催 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社



Photography by Koji Ohta

ご講演者紹介

特別講演

テーマ：療育の窓辺から見る自立へのあゆみ ～コロナ禍の中、変わらないもの～

3人の子どもの母。長男が未熟児として出生。視覚障害を持つ子どもの子育てを経験したことより、障がい児の療育分野にて診療を行う。

シンポジウム

テーマ：患者家族として、週末登山家として、医療者として、患児として、の自立とは



岡田 果純 | *kasumi okada*

医療機器メーカー所属

小学校3年生の時に1型糖尿病発症。2013年大学在学中に南米チリのアタカマ砂漠を250km走破するAtacama Crossingを完走。最近では100kmマラソンと山登りにハマリ中。

錦戸 慎平 | *shinpei nishikido*

長崎大学病院 内分泌・代謝内科

14歳時、1型糖尿病を発症し、現在17年目。長崎県で糖尿病内科医として勤務しながら、長崎県小児糖尿病キャンプの運営も行う。

太田 晃司 | *kouji oota*

ボクシングモバイル専属リングサイドカメラマン

生後8ヶ月で1型糖尿病発症。大学時代に本格的に写真の道へ入り、19歳でプロ

アクロス福岡アクセス

